

## 「蔵 in ガルテン川越」グリーンツーリズム拠点施設の整備・運営に関するサウンディング型市場調査結果

### 1 調査内容

#### (1) 申込受付期間

令和元年 10 月 25 日～11 月 12 日

#### (2) 対象事業者

自ら主体的にグリーンツーリズムに関する事業を実施する意向のある法人

#### (3) 個別対話の実施

令和元年 11 月 21 日～27 日（参加者数：8 事業者）

### 2 実施結果 別紙のとおり

### 3 今後の方向性

グリーンツーリズムに関する施設運営に携わる意向のある参加事業者に様々な提案をいただきました。

今回の調査結果について、グリーンツーリズムの拠点施設等の設計に反映できるところは反映するとともに、指定管理者制度等民間の活力を生かした運営手法の参考とさせていただきます。

## 【別紙】実施結果

### (1) 農業ふれあいセンター

改修後の農業ふれあいセンターに設置予定のカフェについて、調理場の配置や取扱品目、外部からの視認性の確保等についてご意見をいただきました。

また、体験農園の参加者などが利用するシャワーについて、個数や脱衣スペース等についてご意見をいただきました。

その他、洗濯・乾燥機の設置やトイレのリニューアル、展示スペースの確保について等のご意見をいただいております。

### (2) バーベキュー施設

雨の吹き込みや清掃、メンテナンス等実際の運用を見据えた視点から、施設の形状についてご意見を多くいただいております。

また、バーベキューの設備の可動式、固定式について、それぞれの利点についてご意見をいただいたほか、収穫体験とバーベキューの連携など、プログラムについてのご意見もいただいております。

さらに、食材持込やゴミの扱い、予約の受付方法、学校の利用などについてご意見をいただきました。

### (3) キャンプ施設

ニーズや繁閑期、規模、収支を踏まえた夜間等の営業と宿直体制についてご意見をいただいております。また防犯面から夜間の出入りやフェンス等の設置についてご意見をいただいております。

さらに、利用者のサービス向上にむけて電源や水場の設置、器具の貸し出し等についてご提案をいただいております。

### (4) 農園

市民農園利用者へのサービスとして、栽培講習や農園アドバイザーの配置、除草管理、種子・苗の提供のほか、電源や水道、耕運機、貸しロッカー等の設備が必要とされてきました。

また、利用者同士の交流や熱中症対策のための休憩スペースの設置についてもご意見をいただいております。

(5) 運営手法・公募

指定管理者制度など民間活力を生かした運営手法について、ご提案をいただいております。また、運営については指定管理者の1者単独だけではなく、地元事業者や専門性の高い事業者と連携した運営も考えられるとのご意見をいただいております。

指定管理者制度を導入する場合の指定期間については、事業者としてはより長期間が望ましいと考えながらも、時代の変化を踏まえた設定とすべきなどのご意見もございました。

(7) 想定する来場者

グリーンツーリズムの拠点施設として想定する来場者について、基本的には市民を中心にしながら、県内や都内の方も見込めるといったご意見がございました。また、ファミリー層等の特定層に限るべきではなく、さまざまな方をご利用いただくようにしたほうが良いといったご意見がございました。

また、学校等の団体利用についても利用者として取り込んでいくべきとのご意見がありました。